

動物実験に関する点検・評価

I. 規定及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

1) 評価結果 ■ 基本指針に適合する機関内規定が定められている。 □ 機関内規定は定められているが、一部に改善すべき点がある。 □ 機関内規定が定められていない。
2) 自己点検の対象とした資料 京都華頂大学動物実験規程
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 機関内規程が適正に定められている。
4) 改善の方針 該当なし。

2. 実験動物委員会

1) 評価結果 ■ 基本指針に適合する動物実験委員会が置かれている。 □ 動物実験委員会は置かれているが、一部に改善すべき点がある。 □ 動物実験委員会は置かれていない。
2) 自己点検の対象とした資料 京都華頂大学動物実験委員会規程
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 動物実験委員会が適正に設置されている。
4) 改善の方針 該当なし。

3. 動物実験の実施体制

1) 評価結果 ■ 基本指針に適合し、動物実験の実施体制が定められている。 □ 動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。 □ 動物実験の実施体制が定められていない。
2) 自己点検の対象とした資料 京都華頂大学動物実験規程 動物実験計画書
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 動物実験規程及び関連様式により適正に定められている。
4) 改善の方針 該当なし。

II. 実施状況

1. 動物実験委員会

1) 評価結果 ■ 基本指針に適合し、適正に機能している。 □ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 京都華頂大学動物実験規程 動物実験計画書
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 動物実験規定及び諸様式により適正に定められている。
4) 改善の方針 該当なし。

2. 動物実験の実施状況

1) 評価結果 ■ 基本指針に適合し、適正に動物実験が実施されている。 □ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 京都華頂大学動物実験規程 動物実験計画書
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 機関内規程に基づき、実験計画書の審査が行われている。 結果報告については、適切かつ良好に行われている。
4) 改善の方針 該当なし。

3. 教育訓練の実施状況

1) 評価結果 ■ 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 □ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 京都華頂大学動物実験規程 教育訓練に用いた説明資料
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 機関内規程に基づき、適正に実施されている。動物実験実施者及び実験動物の飼養又は保管に従事する者を対象とした教育訓練を実施している。（平成 29 年度は学生 43 人も出席している）
4) 改善の方針 該当なし。

4. 自己点検・評価、情報公開

1) 評価結果 ■ 基本指針に適合し、適正に実施されている。 □ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 □ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 京都華頂大学動物実験規程 京華頂大学ホームページ
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 年 1 回程度をめやすに情報公開を行なっている。
4) 改善の方針 該当なし。